

08年ナショナルチーム強化方針の補足説明

平成19年12月22日
社団法人日本ボート協会
ナショナルチーム委員会
委員長 細淵雅邦

平成19年10月5日発表の「08年ナショナルチーム強化方針」文中に表現が不十分な部分がありましたので補足説明をいたします。該当する箇所は以下枠内のおりです。

< 08年強化方針 >

■08年度の強化活動

3. LM4-(A3 スイープ)

08年度においては、3月の評価選考キャンプの結果により08年度日本代表選手を決定し、LM2-を含めスイープ種目のワールドカップ及び世界選手権(オーストリア オッテンスハイム)への派遣を考慮する。

なお、ロンドンオリンピック参加資格獲得を見据え、選考の段階で年齢制限(2008年12月31日現在、29歳未満の選手を対象とする)を行い若返りを進める。

今回の強化方針は、チームの強化、選考についての責任者であるナショナルチームヘッドコーチ、ジョバンニ・ポステリオーネから提案された原案が基になっております。彼のナショナルチームに関する見解の一部は、本日同時に発表いたしました「強化方針についてのナショナルチームヘッドコーチの見解」をご参照ください。上記枠内太字部分については、以下①～③の補足説明を追加いたします。

- ①08年度は、2008年12月31日現在29歳未満を強化選手として選定し、ロンドンオリンピック出場に向けての強化初年とする。
- ②09年度以降は、12年のロンドンオリンピックに向け、2008年12月31日現在29歳以上の選手についても強化選手となりえる。
- ③現段階で年齢は特定できないが、09年度以降年齢に制限を設けたスイープ強化選手を選定する可能性がある。たとえば、U19/U23 ナショナルチームと同様U27 というようなカテゴリーを設けることを想定している。

なお、平成 19 年 12 月 1 日に実施した「強化方針の説明会」での質疑を受け、ジョバンニ・ポスティリオーネ氏と協議した結果、平成 20 年 2 月、平成 19 年 12 月 31 日現在で 29 歳以上の選手を対象に、08 年 LM4 ー代表候補選手となるための評価エルゴ漕を実施します。評価選考方法と基準は以下のとおりです。

■評価エルゴ漕の実施方法と選考基準

- ① 2000m ローイングエルゴメーターテストの実施。
- ② ①実施 30 分後からローイングエルゴメーターテスト 4500m を 3 セット実施。インターバルは 5 分間とする。
- ③ 選考基準として①は 6 分 17 秒以内、②は 3 セット平均で 15 分 10 秒以内とする。
※ ジョバンニ・ポスティリオーネ氏からはこの数値が今後オリンピック出場を狙う上での数値目標となることを認識してほしいとのメッセージが届いております。

■ 評価エルゴ漕日程

日程 : 平成 20 年 2 月 12 日 (火)

会場 : 戸田

※ 詳細は後日要項にてご連絡致します。

なお、10 月 5 日に発表した「08 年ナショナルチーム強化方針」の表現が不十分であったために、多くの選手、関係者に多大のご迷惑をおかけしたこと、特に長年ナショナルチームを率いてきた、あるいは目指してきた 29 歳以上の選手には引退勧告とも受け取られかねない表現であったことを心よりお詫び申し上げます。

また、「08 年強化方針、08 年度の強化活動 3. LM4-(A3 スイープ)評価」にて「特に、基礎体力、基礎テクニックの面で世界レベルとの差は著しく、この差の克服には、所属団体における基礎的トレーニングの実践とスイープ種目への正しい取り組みが必要と考える」という文言がありました。これには、ジョバンニ・ポスティリオーネ氏からの「日本においては世界で戦う為のトレーニングが可能な選手、指導者が確保できていない」といった指摘を受けて、今後はこれまで以上に、選手、選手所属団体、ボート協会が一丸となり、世界レベルへ到達する為に一層の努力が必要である、という意味がこめられております。決してこれまでの所属団体のご尽力を否定しているわけではありませんので、あわせて補足させていただきます。

今後の日本ボートの強化・発展のためには、全国のボート関係者皆様のご支援・ご協力は、不可欠でありますので、引き続きご支援いただきますようお願いいたします。

以上